

## 第1章 生活時間

### 1 生活時間の配分

#### (1) 県民の生活時間の配分

福岡県内に住んでいる15歳以上の人について、1日の生活時間（週全体平均（以下「週全体」という。））をみると、1次活動（睡眠、食事など生理的に必要な活動）の時間が10時間29分、2次活動（仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動）の時間が6時間52分、3次活動（余暇活動など）の時間が6時間39分となっている。

これを有業者（ふだん収入を目的とした仕事を続けている人）、無業者（家事、通学等有業者以外の人）別にみると、無業者の1次及び3次活動時間は、有業者よりも長く、2次活動時間は大幅に短い。

男女別にみると、1次及び2次活動時間は、女性が男性より長くなっており、3次活動時間は男性が長くなっている。

これを男女有業者、無業者別にみると、男性無業者の1次及び3次活動時間は、男女有業者無業者の中で最も長く、2次活動時間は最も短い。一方、女性有業者の2次活動時間は最も長く、3次活動時間は、最も短い。（表1-1）

表1-1 1日の生活時間(15歳以上)一週全体 (時間.分)

	1次活動	2次活動	3次活動
総数	10.29 (0.02)	6.52 (-0.19)	6.39 (0.17)
有業者	10.10 (0.00)	8.20 (-0.16)	5.31 (0.18)
無業者	10.58 (0.02)	4.41 (-0.08)	8.21 (0.06)
男	10.25 (0.01)	6.34 (-0.26)	7.02 (0.26)
有業者	10.06 (-0.04)	8.03 (-0.14)	5.50 (0.17)
無業者	11.11 (0.06)	2.55 (-0.17)	9.54 (0.10)
女	10.33 (0.02)	7.09 (-0.11)	6.19 (0.10)
有業者	10.14 (0.04)	8.40 (-0.22)	5.06 (0.18)
無業者	10.52 (0.00)	5.36 (0.03)	7.32 (-0.02)

( )は平成8年との増減

#### (2) 生活時間の動向

2次活動時間は減少、3次活動時間は増加

週全体の生活時間について、平成13年を8年及び3年と比較してみると、1次活動時間は、平成3年が10時間22分、8年が10時間27分と増加し、13年も10時間29分と増加した。2次活動時間は、平成3年の7時間40分から、8年が7時間11分、13年が6時間52分と大幅に減少している。逆に、3次活動時間は、平成3年の5時間58分から、8年が6時間22分、13年が6時間39分と大幅に増加している。

これらの傾向は、男女ともほぼ同様であるが、男性の2次活動時間及び3次活

動時間の増減幅は、女性よりも大きい。

これを有業者、無業者についてみると、平成13年の1次活動時間は有業者は変化なく、無業者が2分増加した。有業者の2次活動時間は、平成8年は23分、13年は16分と大きく減少している。また有業者の3次活動時間は、平成8年は20分、13年は18分と大きく増加している。

一方、無業者は2次及び3次活動時間とも、8年に大きく増減しているが、13年の増減幅は小さくなっている。(表1 2)

表1-2 行動の種類別生活時間の推移(15歳以上)一週全体 (時間、分)

	総数			男			女		
	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年
<b>1次活動</b>	10.22	10.27	10.29	10.17	10.24	10.25	10.26	10.31	10.33
有業者	10.09	10.10	10.10	10.08	10.10	10.06	10.10	10.10	10.14
無業者	10.43	10.56	10.58	10.45	11.05	11.11	10.42	10.52	10.52
睡眠	7.39	7.40	7.41	7.47	7.50	7.49	7.31	7.30	7.34
身の回りの用事	1.07	1.10	1.13	0.58	1.00	1.03	1.15	1.19	1.21
食事	1.36	1.38	1.35	1.32	1.34	1.32	1.40	1.41	1.38
<b>2次活動</b>	7.40	7.11	6.52	7.34	7.00	6.34	7.45	7.20	7.09
有業者	8.59	8.36	8.20	8.37	8.17	8.03	9.27	9.02	8.40
無業者	5.36	4.49	4.41	4.15	3.12	2.55	6.10	5.33	5.36
通勤・通学	0.35	0.31	0.28	0.45	0.39	0.36	0.25	0.23	0.21
仕事	4.04	4.00	3.40	5.34	5.23	4.52	2.45	2.47	2.35
学業	0.39	0.31	0.31	0.46	0.37	0.37	0.33	0.26	0.25
家事	1.44	1.31	1.33	0.16	0.08	0.12	3.02	2.45	2.46
介護・看護	0.04	0.04	0.04	0.01	0.01	0.01	0.06	0.07	0.06
育児	0.12	0.10	0.13	0.03	0.02	0.03	0.21	0.17	0.21
買い物	0.22	0.23	0.24	0.09	0.10	0.13	0.34	0.35	0.33
<b>3次活動</b>	5.58	6.22	6.39	6.09	6.36	7.02	5.48	6.09	6.19
有業者	4.53	5.13	5.31	5.14	5.33	5.50	4.23	4.48	5.06
無業者	7.41	8.15	8.21	9.01	9.44	9.54	7.08	7.34	7.32
移動	0.20	0.25	0.34	0.18	0.25	0.34	0.22	0.26	0.35
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.28	2.42	2.47	2.36	2.47	2.57	2.21	2.37	2.39
休養・くつろぎ	1.18	1.15	1.19	1.14	1.14	1.20	1.22	1.16	1.17
学習・研究	0.10	0.11	0.12	0.11	0.11	0.14	0.10	0.10	0.11
趣味・娯楽	0.35	0.39	0.44	0.40	0.48	0.53	0.31	0.31	0.35
スポーツ	0.10	0.10	0.11	0.13	0.14	0.15	0.07	0.07	0.07
社会的活動	0.05	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.05	0.04	0.06
交際・つきあい	0.28	0.28	0.29	0.30	0.29	0.29	0.26	0.27	0.29
受信・療養	0.09	0.09	0.08	0.06	0.06	0.07	0.12	0.11	0.09
その他	0.14	0.19	0.09	0.15	0.17	0.09	0.13	0.20	0.09
(再掲)									
家事関連時間	2.22	2.08	2.14	0.29	0.21	0.29	4.03	3.44	3.46
有業者	1.32	1.28	1.29	0.25	0.18	0.23	3.07	2.59	2.52
無業者	3.39	3.15	3.22	0.40	0.33	0.44	4.54	4.29	4.42
休養等自由時間活動	3.46	3.57	4.06	3.50	4.01	4.17	3.43	3.53	3.56
有業者	3.06	3.13	3.21	3.18	3.22	3.30	2.49	3.01	3.08
無業者	4.50	5.10	5.14	5.29	5.56	6.09	4.34	4.49	4.45
積極的自由時間活動	1.00	1.04	1.12	1.09	1.17	1.26	0.53	0.52	0.59
有業者	0.45	0.49	0.57	0.51	1.01	1.05	0.35	0.35	0.46
無業者	1.25	1.28	1.36	2.04	2.07	2.19	1.08	1.11	1.15

注1:「家事関連時間」は、「家事」、「介護・看護」、「育児」、「買い物」の合計時間

注2:「休養等自由時間活動」は、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」、「休養・くつろぎ」の合計時間

注3:「積極的自由時間活動」は、「学習・研究」、「趣味・娯楽」、「スポーツ」、「ボランティア活動・社会参加活動」の合計時間

表1-3 曜日別生活時間の推移(15歳以上)

(時間、分)

	平成3年			平成8年			平成13年			
	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日	
総数	1次活動	10.12	10.24	11.12	10.17	10.33	11.16	10.14 (-0.03)	10.48 (0.15)	11.27 (0.11)
	有業者	9.58	10.10	11.03	9.57	10.18	11.08	9.52 (-0.05)	10.32 (0.14)	11.15 (0.07)
	無業者	10.34	10.46	11.26	10.50	10.56	11.28	10.46 (-0.04)	11.12 (0.16)	11.45 (0.17)
	2次活動	8.19	7.18	4.47	7.59	6.13	4.06	7.40 (-0.19)	5.49 (-0.24)	3.57 (-0.09)
	有業者	9.51	8.25	5.12	9.39	7.28	4.33	9.24 (-0.15)	6.52 (-0.36)	4.25 (-0.08)
	無業者	5.55	5.30	4.06	5.14	4.09	3.24	5.04 (-0.10)	4.14 (0.05)	3.16 (-0.08)
	3次活動	5.29	6.18	8.01	5.44	7.14	8.38	6.07 (0.23)	7.23 (0.09)	8.36 (-0.02)
	有業者	4.11	5.26	7.46	4.24	6.14	8.19	4.44 (0.20)	6.37 (0.23)	8.20 (0.01)
	無業者	7.31	7.44	8.28	7.57	8.54	9.09	8.10 (0.13)	8.34 (-0.20)	8.59 (-0.10)
男	1次活動	10.05	10.21	11.10	10.11	10.30	11.21	10.10 (-0.01)	10.40 (0.10)	11.23 (0.02)
	有業者	9.57	10.11	11.02	9.57	10.16	11.13	9.51 (-0.06)	10.23 (0.07)	11.07 (-0.06)
	無業者	10.32	10.53	11.38	10.56	11.09	11.44	10.59 (0.03)	11.23 (0.14)	12.00 (0.16)
	2次活動	8.27	6.58	3.47	8.01	5.50	3.02	7.31 (-0.30)	5.22 (-0.28)	2.58 (-0.04)
	有業者	9.38	7.54	4.18	9.28	7.04	3.36	9.15 (-0.13)	6.35 (-0.29)	3.35 (-0.01)
	無業者	4.43	4.02	2.06	3.43	2.20	1.30	3.17 (-0.26)	2.25 (0.05)	1.31 (0.01)
	3次活動	5.28	6.41	9.02	5.47	7.40	9.37	6.19 (0.32)	7.58 (0.18)	9.39 (0.02)
	有業者	4.25	5.55	8.40	4.36	6.40	9.12	4.55 (0.19)	7.02 (0.22)	9.18 (0.06)
	無業者	8.45	9.05	10.15	9.21	10.31	10.46	9.44 (0.23)	10.13 (-0.18)	10.29 (-0.17)
女	1次活動	10.17	10.26	11.13	10.22	10.35	11.11	10.17 (-0.05)	10.55 (0.20)	11.30 (0.19)
	有業者	9.59	10.08	11.04	9.57	10.21	11.02	9.54 (-0.03)	10.43 (0.22)	11.24 (0.22)
	無業者	10.34	10.43	11.21	10.47	10.50	11.20	10.40 (-0.07)	11.07 (0.17)	11.37 (0.17)
	2次活動	8.12	7.36	5.40	7.57	6.34	5.03	7.48 (-0.09)	6.12 (-0.22)	4.50 (-0.13)
	有業者	10.08	9.07	6.24	9.53	7.58	5.47	9.37 (-0.16)	7.12 (-0.46)	5.26 (-0.21)
	無業者	6.25	6.07	4.56	5.55	5.03	4.18	5.58 (0.03)	5.10 (0.07)	4.12 (-0.06)
	3次活動	5.30	5.58	7.07	5.42	6.51	7.46	5.55 (0.13)	6.53 (0.02)	7.40 (-0.06)
	有業者	3.53	4.45	6.32	4.09	5.41	7.11	4.29 (0.20)	6.05 (0.24)	7.10 (-0.01)
	無業者	7.00	7.10	7.43	7.18	8.07	8.22	7.23 (0.05)	7.43 (0.24)	8.11 (-0.11)

( )は平成8年との増減

## 1次、2次及び3次活動時間の男女差は拡大

15歳以上の人について生活時間の男女差(男性 女性)を平成8年と比較してみると、1次活動時間は-7分から-8分へ、2次活動時間は-20分から-35分へ、3次活動時間は+27分から+43分へと拡大しており、生活時間の男女差は拡大している。

(表1 2)

## 男性は平日、女性は土曜日の2次活動時間が大幅に減少

15歳以上の人について曜日別の生活時間を平成8年と比較すると、平日、土曜日、日曜日のいずれにおいても、男女とも2次活動時間が減少している。男性は平日及び土曜日が大きく減少し、女性は土曜日の減少が大きい。

有業者、無業者別にみると、有業者の2次活動時間は、平日、土曜日、日曜日のいずれも減少しているが、土曜日の減少が36分と大きい。有業者の3次活動時間は、いずれも増加し、平日と土曜日に大きく増加している。(表1 3)

## 有業者の2次及び3次活動時間の男女差はわずかに縮小

男性有業者と女性有業者の生活時間の男女差(男性 女性)を平成8年と比較し

てみると、1次活動時間は0分から-8分へ、2次活動時間は、45分から-37分へ、3次活動時間は+45分から+44分へとなり、2次及び3次活動時間については、わずかながら縮小しているが男女差は依然として大きい。(表1-2)

### (3) 年齢階級別にみる生活時間

#### 高年齢層で長い1次及び3次活動時間

年齢階級別に生活時間をみると、1次活動時間は、男性の25~34歳(9時間56分)、女性の45~54歳(9時間55分)が最も短く、男女とも75歳以上の高齢層が長くなっている。

2次活動時間は、男性では25~34歳(8時間13分)、女性では35~44歳(8時間44分)が最も長い。

3次活動時間は、2次活動時間とは対照的に、男性は25~34歳(5時間51分)、女性は35~44歳(5時間18分)が最も短く、男女とも65歳以上の層が長くなっている。(図1-1)

2次活動時間が減少し、3次活動時間が増加。

15歳以上の人について年齢階級別に生活時間を平成8年と比較すると、1次活動時間は、男性は15~24歳、35~44歳、55~64歳で増加し、15~24歳の増加が13分と最も大きい。女性は45~54歳及び75歳以上を除く年齢階級で増加している。

2次活動時間を年齢階級別にみると、男性は64歳以下、女性は35~64歳の層において減少しており、特に男性の35~44歳の層が55分と大幅に減少している。

3次活動時間を年齢階級別にみると、男性の74歳以上、女性の15~34歳及び65~74歳を除く各年齢層において増加しており、とりわけ男性の35~44歳の層が49分と大幅に増加している。(表1-1、図1-2)

図1 - 1 年齢階級別生活時間 週全体

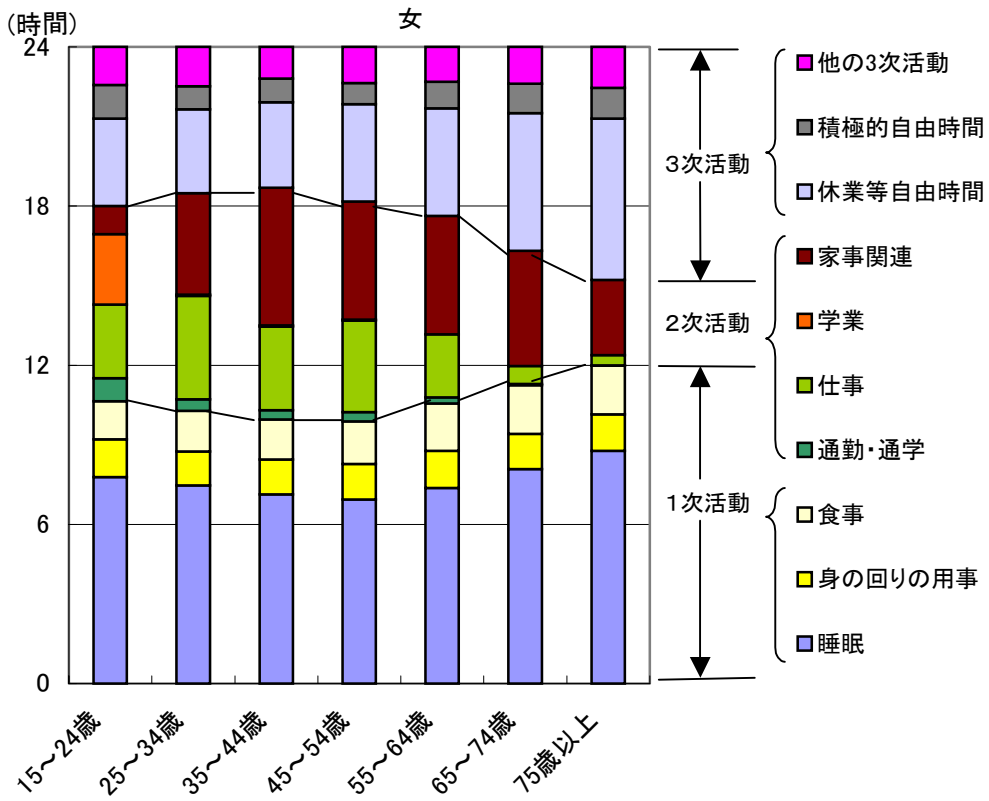
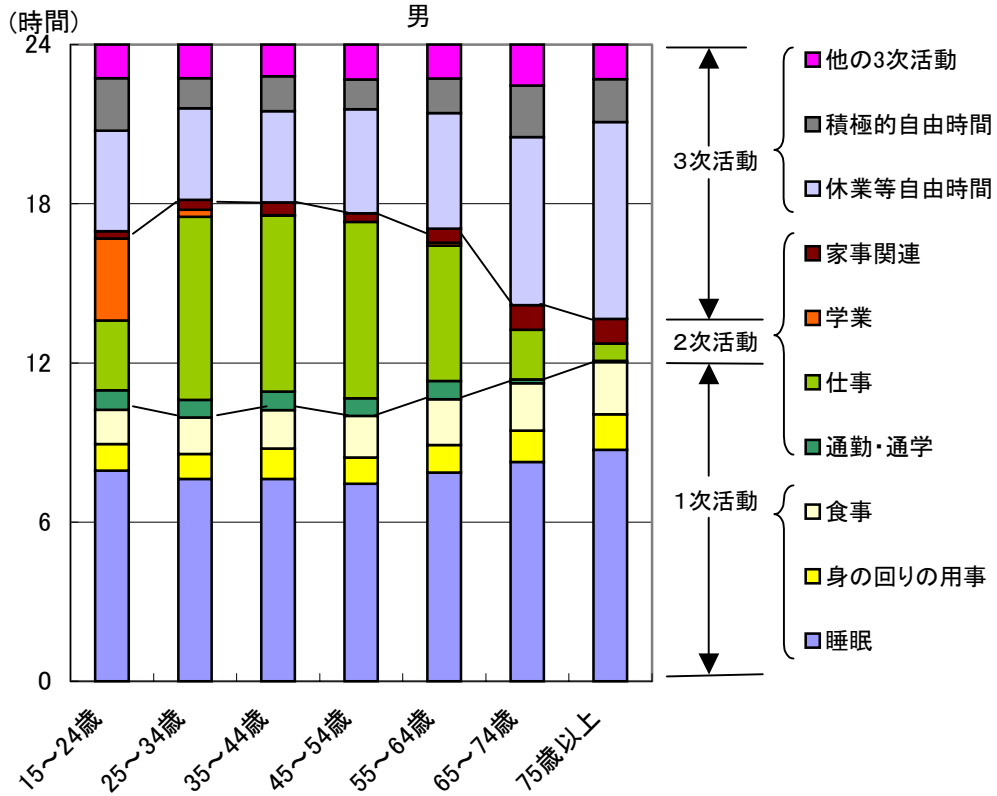
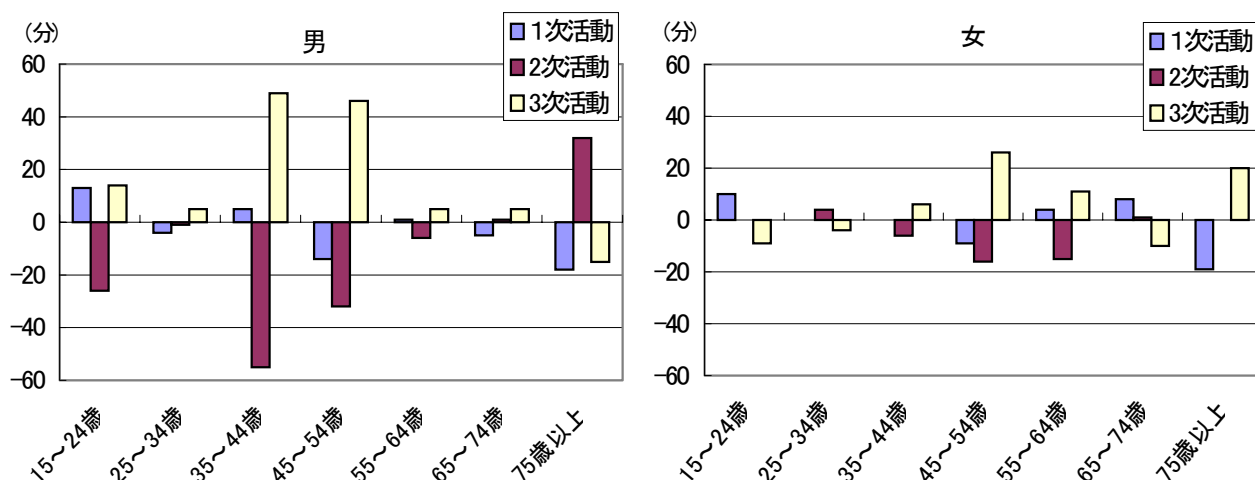


図1 2 年齢階級別生活時間の増減(平成8年～13年) 週全体



## 2 1次活動時間

### (1) 睡眠時間

45～54歳で短い睡眠時間

15歳以上の人の睡眠時間(週全体)は7時間41分で、男性が7時間49分、女性が7時間34分と男性が長くなっている。

年齢階級別に睡眠時間をみると、45～54歳が7時間11分と最も短く、75歳以上が8時間45分と長くなっている。

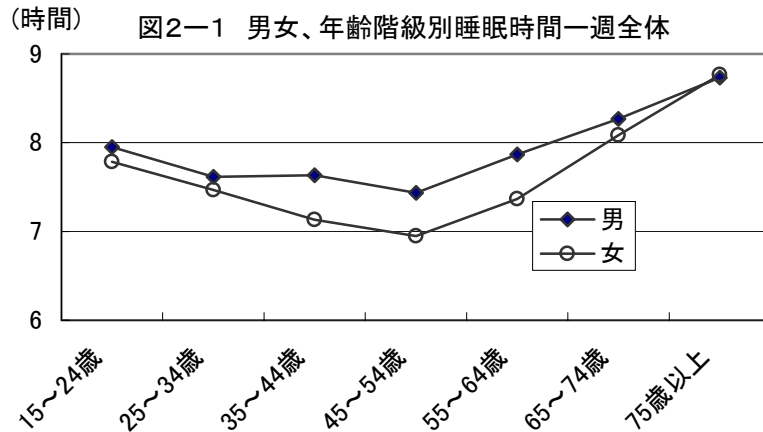
これを男女別にみると、女性の睡眠時間は75歳以上を除く各年齢階級で男性より短くなっており、特に35～64歳までは、ほぼ30分短くなっている。(表2-1, 図2-1)

表2-1 年齢階級別睡眠時間の推移一週全体

(時間.分)

	総数		男		女		男一女
	平成8年	平成13年	平成8年	平成13年	平成8年	平成13年	
15歳以上	7.40	7.41 (0.01)	7.50	7.49 (-0.01)	7.30	7.34 (0.04)	0.15
15～24歳	7.45	7.52 (0.07)	7.52	7.57 (0.05)	7.38	7.47 (0.09)	0.10
25～34歳	7.29	7.32 (0.03)	7.36	7.37 (0.01)	7.23	7.28 (0.05)	0.09
35～44歳	7.22	7.22 (0.00)	7.37	7.38 (0.01)	7.07	7.08 (0.01)	0.30
45～54歳	7.21	7.11 (-0.10)	7.38	7.26 (-0.12)	7.04	6.57 (-0.07)	0.29
55～64歳	7.35	7.36 (0.01)	7.49	7.52 (0.03)	7.23	7.22 (-0.01)	0.30
65～74歳	8.05	8.10 (0.05)	8.18	8.16 (-0.02)	7.55	8.05 (0.10)	0.11
75歳以上	8.58	8.45 (-0.13)	9.03	8.44 (-0.19)	8.56	8.46 (-0.10)	-0.02

( )内は平成8年との増減



男女とも 75 歳以上で睡眠時間が大幅に減少

年齢階級別に平成 8 年と比較すると、45～54 歳及び 75 歳以上を除く各年齢階級で増加している。(図2-2)

これを男女別にみると、男女とも、45～54 歳及び 75 歳以上において大きく減少し、女性は 15～24 歳及び 65～74 歳における増加が大きい。(表2-1)

土曜日及び日曜日の睡眠時間は増加

15 歳以上の人について曜日別に睡眠時間をみると、1 日(午前 0 時から起算する 24 時間)のうち、平日が 7 時間 28 分、土曜日が 7 時間 58 分、日曜日が 8 時間 30 分となっており、平日に比べ日曜日の睡眠時間が大幅に長く、その差は 1 時間 2 分となっている。

男女別にみると、いずれの曜日においても男性の睡眠時間は女性より長い。

平成 8 年と比較すると、土曜日と日曜日は増加し、平日のみが減少している。(表2-2)

有業者、無業者別にみると、平日の有業者の睡眠時間は、平成 3 年以降減少し、土曜日、日曜日の睡眠時間は増加している。最も長い睡眠時間は、男性無業者日曜日の 9 時間 5 分、最も短いのは、女性有業者の 7 時間 2 分となっている。

平日の就寝・起床時間

15 歳以上の人について 1 日の時間帯別に「睡眠」の行動者率をみると、平日の場合、就寝している人の割合が 9 割に達するのは、午前 2 時～2 時 15 分、一方、起床している人の割合が 9 割に達する(睡眠の行動者率が 1 割未満となる)のは、9 時～9 時 15 分となっている。(図2-3)

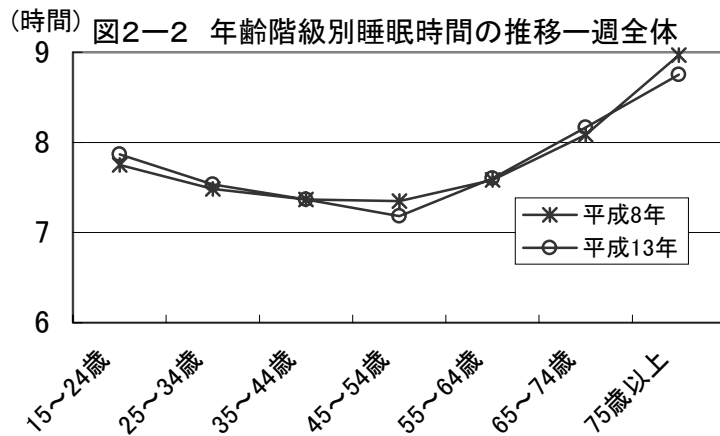
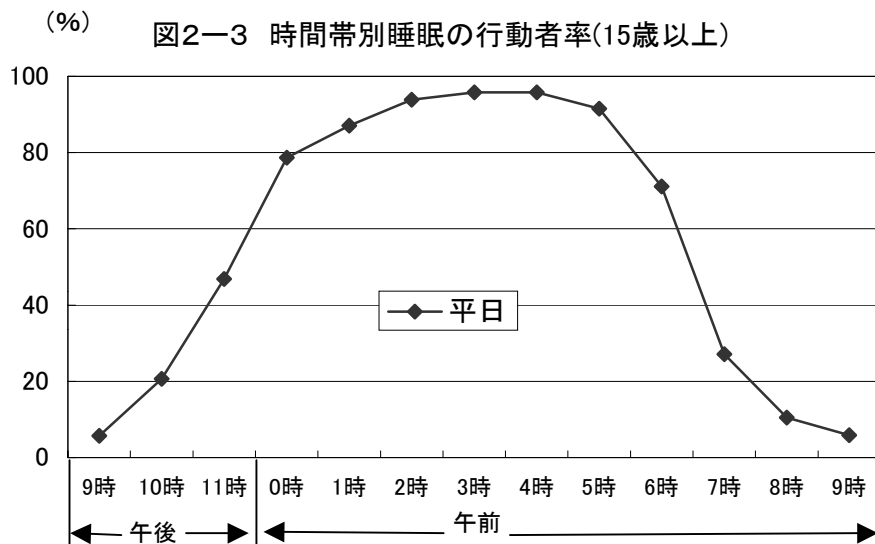


表2-2 曜日別睡眠時間の推移(15歳以上) (時間. 分)

	総数			男			女		
	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年
平日	7.31	7.30	7.28	7.39	7.39	7.36	7.24	7.22	7.20
有業者	7.23	7.18	7.15	7.32	7.29	7.25	7.11	7.04	7.02
無業者	7.43	7.49	7.47	8.02	8.10	8.04	7.36	7.40	7.39
土曜日	7.38	7.45	7.58	7.46	7.55	8.03	7.32	7.36	7.53
有業者	7.32	7.37	7.48	7.41	7.45	7.50	7.21	7.27	7.45
無業者	7.48	7.59	8.13	8.03	8.25	8.37	7.42	7.46	8.01
日曜日	8.20	8.23	8.30	8.31	8.40	8.39	8.09	8.08	8.21
有業者	8.16	8.19	8.23	8.26	8.34	8.27	8.04	8.01	8.17
無業者	8.25	8.30	8.40	8.49	8.59	9.05	8.15	8.16	8.26





(2) 身の回りの用事

15歳～24歳の女性で長い身の回りの用事の時間

15歳以上の人の洗顔、入浴、身じたく、化粧などの「身の回りの用事」の時間(週全体)は、1時間13分で、男性は1時間3分、女性は1時間21分と女性の方が長くなっている。

年齢階級別にみると、25～34歳が1時間7分と最も短く、75歳以上は1時間22分と最も長くなっている。

これを男女別にみると、男性は25～34歳が57分と最も短く、75歳以上が1時間20分と最も長くなっている。一方、女性はすべての年齢階級で1時間10分を超えており、15歳～24歳が1時間26分と最も長くなっている。(表2-3、図2-4)

35～44歳までの男性で身の回りの用事にかける時間が特に増加

15歳以上の人について「身の回りの用事」の時間を平成8年と比較すると、3分の増加となっており、年齢階級別にみると25～34歳及び75歳以上の階級で減少している以外、全ての階級で増加している。

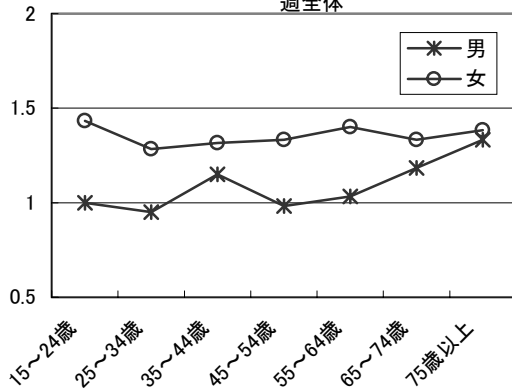
これを男女別にみると、男性は35～44歳が11分と最も増加し、女性は55～64歳の増加が9分と最も大きい。(表2-3、図2-5)

表2-3 年齢階級別身の回りの用事の推移一週全体 (時間.分)

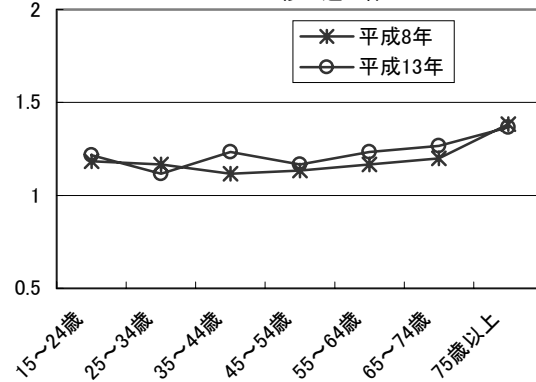
	総数		男		女	
	平成8年	平成13年	平成8年	平成13年	平成8年	平成13年
15歳以上	1.10	1.13 (0.03)	1.00	1.03 (0.03)	1.19	1.21 (0.02)
15～24歳	1.11	1.13 (0.02)	0.55	1.00 (0.05)	1.27	1.26 (-0.01)
25～34歳	1.10	1.07 (-0.03)	1.01	0.57 (-0.04)	1.18	1.17 (-0.01)
35～44歳	1.07	1.14 (0.07)	0.58	1.09 (0.11)	1.15	1.19 (0.04)
45～54歳	1.08	1.10 (0.02)	0.57	0.59 (0.02)	1.19	1.20 (0.01)
55～64歳	1.10	1.14 (0.04)	1.04	1.02 (-0.02)	1.15	1.24 (0.09)
65～74歳	1.12	1.16 (0.04)	1.06	1.11 (0.05)	1.16	1.20 (0.04)
75歳以上	1.23	1.22 (-0.01)	1.20	1.20 (0.00)	1.24	1.23 (-0.01)

( )内は平成8年との増減

(時間) 図2-4 男女、年齢階級別身の回りの用事の時間—週全体



(時間) 図2-5 年齢階級別身の回りの用事の時間の推移—週全体



### (3) 食事時間

若年層は短く、高齢層は長い食事時間

15歳以上の人の食事時間(週全体)は、1時間35分で、男性が1時間32分、女性が1時間38分と女性が6分長くなっている。

年齢階級別にみると、15～24歳が1時間22分と最も短く、これより年齢が高くなるほど長くなっており、75歳以上が1時間53分と最も長い。

これを男女別にみると、75歳以上を除く各年齢層で女性が男性より長く、特に25～34歳では女性の方が10分長くなっている。(表2-4)

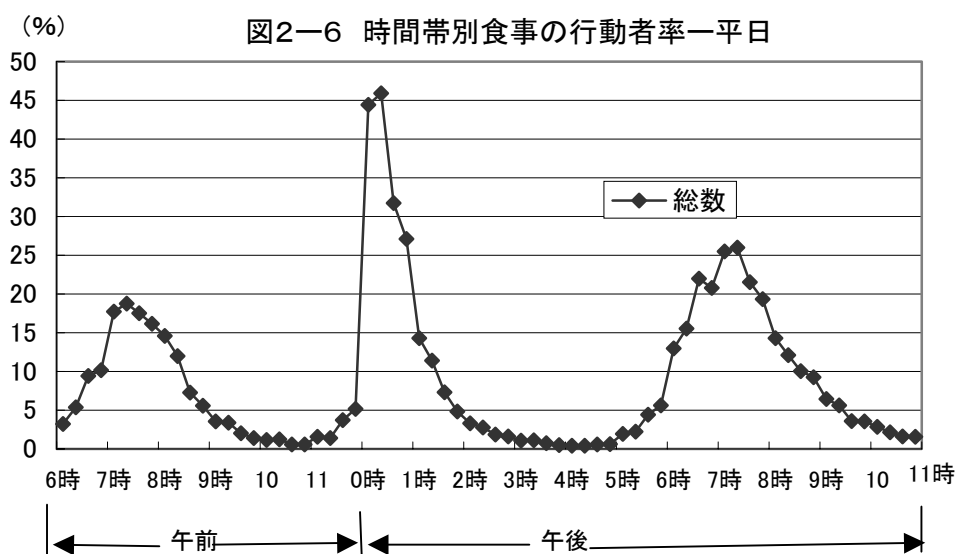
表2-4 男女、年齢階級別食事時間の推移—週全体

(時間、分)

	総数		男		女		男-女 平成13年
	平成8年	平成13年	平成8年	平成13年	平成8年	平成13年	
15歳以上	1.38	1.35 (-0.03)	1.34	1.32 (-0.02)	1.41	1.38 (-0.03)	-0.06
15～24歳	1.20	1.22 (0.02)	1.15	1.18 (0.03)	1.25	1.26 (0.01)	-0.08
25～34歳	1.30	1.27 (-0.03)	1.23	1.22 (-0.01)	1.36	1.32 (-0.04)	-0.10
35～44歳	1.34	1.29 (-0.05)	1.32	1.27 (-0.05)	1.36	1.31 (-0.05)	-0.04
45～54歳	1.40	1.36 (-0.04)	1.38	1.34 (-0.04)	1.42	1.37 (-0.05)	-0.03
55～64歳	1.47	1.46 (-0.01)	1.43	1.44 (0.01)	1.51	1.47 (-0.04)	-0.03
65～74歳	1.56	1.49 (-0.07)	1.56	1.47 (-0.09)	1.55	1.50 (-0.05)	-0.03
75歳以上	1.58	1.53 (-0.05)	1.57	1.58 (0.01)	1.58	1.50 (-0.08)	0.08

### 昼食は集中、朝食、夕食は分散

平日の時間帯別の「食事」の行動者率をみると、昼食では0時15分～0時30分が45.9%と最も高く、昼食の時間帯は集中している。これに対し朝食は、7時15分～7時30分が18.78%、夕食は7時15分～7時30分が25.98%で40%を超える時間帯はなく、その時間帯は分散している。(図2-6)



## 3 2次活動時間

### (1) 仕事時間

#### 25～34歳が最も長い仕事時間

15歳以上の人のうち、有業者は2,508千人(15歳以上に占める有業者の割合(有業率)は60.0%で、男性は1,394千人(同70.9%)、女性は1,114千人(同50.3%)となっている。

これを生産年齢人口(15～64歳)で見ると、有業者は2,328千人(有業率69.3%)で、男性が1,286千人(同78.9%)、女性が1,043千人(同60.3%)となっており、有業率を平成8年と比較すると、男性は低下しているのに対し、女性は上昇している。(表3-1)

有業者の1日の仕事時間(週全体)は6時間4分で、男性が6時間51分、女性が5時間7分となっている。

これを年齢階級別にみると、25～34歳が6時間42分と最も長い。

また、男女別にみると、男女とも25～34歳が最も長く男性が7時間32分、女性が5時間37分となっている。(表3-2、図3-1)

表3-1 有業者数及び有業率の推移

		有業者数(千人)			有業率(%)			()内はポイント		
		平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年
総数	総数	2356	2479	2508 (29)	61.6%	61.4%	60.0% (-1.4)			
	男	1367	1402	1394 (-8)	76.1%	73.8%	70.9% (-2.9)			
	女	989	1095	1114 (19)	48.8%	51.3%	50.3% (-1.0)			
生産年齢人口	総数	2227	2340	2328 (-12)	68.3%	69.9%	69.3% (-0.6)			
	男	1285	1307	1286 (-21)	81.7%	80.6%	78.9% (-1.7)			
	女	943	1034	1043 (9)	55.8%	59.9%	60.3% (0.4)			

( )内は平成8年との増減

表3-2 年齢階級別仕事時間(有業者)-週全体

(時間.分)

	総数			男			女		
	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年
15歳以上	6.35	6.22	6.04 (-0.18)	7.16	7.09	6.51 (-0.18)	5.37	5.22	5.07 (-0.15)
15~24歳	6.32	6.25	5.56 (-0.29)	6.42	6.38	6.28 (-0.10)	6.21	6.10	5.34 (-0.36)
25~34歳	7.02	6.51	6.42 (-0.09)	7.58	7.41	7.32 (-0.09)	5.39	5.44	5.37 (-0.07)
35~44歳	6.50	6.49	6.09 (-0.40)	7.41	7.52	7.27 (-0.25)	5.37	5.22	4.36 (-0.46)
45~54歳	6.31	6.21	6.19 (-0.02)	7.29	7.29	6.58 (-0.31)	5.15	4.58	5.23 (-0.35)
55~64歳	6.17	5.56	5.45 (-0.11)	6.41	6.30	6.28 (-0.02)	5.31	5.11	4.47 (-0.24)
65歳以上	4.44	4.27	4.04 (-0.23)	4.56	4.37	4.26 (-0.11)	4.22	4.04	3.37 (-0.27)

( )内は平成8年との増減

#### 35～44歳の仕事時間が40分減少

有業者の仕事時間について平成3年以降の推移をみると、8年は13分、13年は18分の減少となっている。

男女別にみると、平成8年は男性が7分、女性が15分の減少、13年は男性が18分、女性が15分の減少となっている。

年齢階級別に平成8年と比較すると、仕事時間はすべての年齢階級で減少しており、その減少幅は35～44歳が40分と最も大きく、ついで、15～24歳、65歳以上の順となっている。(表3-2)

#### 土曜日の仕事時間が大きく減少

有業者の仕事時間について曜日別に平成3年以降の推移をみると、特に土曜日で大幅に減少しており、8年は41分、13年は34分の減少となっている。(表3-3、図3-2)

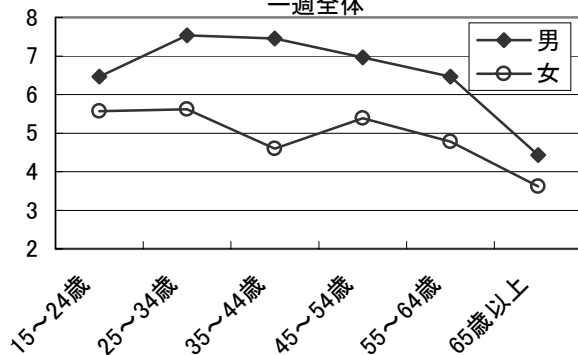
表3-3 曜日別仕事時間の推移(有業者)

(時間.分)

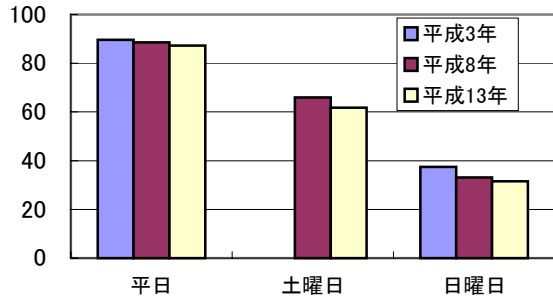
	総数			男			女		
	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年
週全体	6.35	6.22	6.04 (-0.18)	7.16	7.09	6.51 (-0.18)	5.37	5.22	5.07 (-0.15)
平日	7.29	7.24	7.08 (-0.16)	8.17	8.18	8.00 (-0.18)	6.23	6.15	6.03 (-0.12)
土曜日	5.55	5.14	4.40 (-0.34)	6.29	6.00	5.30 (-0.30)	5.09	4.14	3.37 (-0.37)
日曜日	2.43	2.21	2.13 (-0.08)	3.01	2.33	2.30 (-0.03)	2.18	2.04	1.53 (-0.11)

( )は平成8年との増減

(時間) 図3-1 男女、年齢階級別仕事時間(有業者)  
一週全体



(%) 図3-2 曜日別仕事の行動者率(有業者)



注：平成3年土曜日の値は不詳

## (2) 家事関連時間

1日に5時間以上を家事関連に費やす35~44歳の女性

15歳以上の人の家事関連時間(「家事」、「介護・看護」、「育児」、「買い物」の合計時間)(週全体)は、2時間14分で、男性が29分、女性が3時間46分と男女の間に大きな差がある。

年齢階級別にみると、35~44歳の家事関連時間が2時間55分と最も長くなっている。

これを男女別にみると、男性は65歳以上の年齢階級で長く、56分となっている。一方、女性は35~44歳では5時間以上、45~74歳までは4時間を超えている。(表3-4)

男性が増加したものの、依然男女の差が大きい家事関連時間

15歳以上の人について平成3年以降の家事関連時間の推移を男女別にみると、男性は8年に8分減少し、13年に8分の増加となっているのに対し、女性は8年に19分減少し、13年に2分の増加となっており、男女の差は縮小傾向にあるものの、その差は13年で3時間17分と依然として大きい。

有業者は1分増加、無業者は7分増加

ふだんの就業状態別に家事関連時間をみると、有業者は1時間29分、無業者は3時間22分と、有業者に比べ無業者が1時間53分長くなっている。

平成8年と比較すると、有業者は1分増加し、無業者は7分増加している。(表3-5)

表3-4 年齢階級別家事関連時間の推移一週全体

(時間、分)

	総数			男			女			男一女 平成13年
	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年	
15歳以上	2.22	2.08	2.14 (0.06)	0.29	0.21	0.29 (0.08)	4.03	3.44	3.46 (0.02)	(-3.17)
15～24歳	0.34	0.38	0.38 (0.00)	0.12	0.13	0.16 (0.03)	0.56	1.02	1.04 (0.02)	(-0.48)
25～34歳	2.17	2.18	2.10 (-0.08)	0.27	0.22	0.22 (0.00)	5.12	4.05	3.49 (-0.16)	(-3.27)
35～44歳	2.5	2.43	2.55 (0.12)	0.25	0.19	0.29 (0.10)	5.08	4.57	5.11 (0.14)	(-4.42)
45～54歳	2.44	2.29	2.28 (-0.01)	0.24	0.15	0.19 (0.04)	4.50	4.32	4.28 (-0.04)	(-4.09)
55～64歳	2.51	2.29	2.38 (0.09)	0.40	0.24	0.32 (0.08)	4.43	4.16	4.28 (0.12)	(-3.56)
65～74歳	2.52	2.42	2.51 (0.09)	0.54	0.40	0.56 (0.16)	4.15	4.15	4.21 (0.06)	(-3.25)
75歳以上	2.08	2.03	2.09 (0.06)	1.03	0.42	0.56 (0.14)	2.46	2.48	2.50 (0.02)	(-1.54)

( )内は平成8年との増減

表3-5 ふだんの就業状態別家事関連時間の推移一週全体 (時間、分)

		平成3年		平成8年		平成13年	
		有業者	無業者	有業者	無業者	有業者	無業者
総数	家事関連時間	1.32	3.39	1.28	3.15	1.29	3.22
	家事	1.08	2.40	1.02	2.19	1.02	2.22
	介護・看護	0.02	0.06	0.03	0.06	0.02	0.06
	育児	0.06	0.22	0.05	0.18	0.06	0.22
	買い物	0.16	0.31	0.18	0.32	0.19	0.32
男	家事関連時間	0.25	0.40	0.18	0.33	0.23	0.44
	家事	0.13	0.26	0.06	0.17	0.08	0.22
	介護・看護	0.01	0.02	0.01	0.03	0.00	0.02
	育児	0.03	0.01	0.02	0.02	0.04	0.01
	買い物	0.08	0.11	0.09	0.11	0.11	0.19
女	家事関連時間	3.07	4.54	2.59	4.29	2.52	4.42
	家事	2.25	3.36	2.15	3.15	2.08	3.24
	介護・看護	0.04	0.08	0.05	0.08	0.05	0.08
	育児	0.10	0.31	0.10	0.25	0.10	0.32
	買い物	0.28	0.39	0.29	0.41	0.29	0.38

#### 4 3次活動時間

##### (1) 休養等自由時間活動の時間

25～34歳で最も短い休養等自由時間活動

15歳以上の人々の休養等自由時間活動の時間(「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」、「休養・くつろぎ」の合計時間)は4時間6分で、このうち「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」に費やす時間が2時間47分となっている。(表4-1)

年齢階級別にみると、25～34歳が3時間18分と最も短く、年齢が高くなるほど長くなっている。(表4-2)

表4-1 3次活動時間一週全体 (時間、分)

	総数	男	女
3次活動	6.39 (0.17)	7.02 (0.26)	6.19 (0.10)
休養等自由時間活動	4.06 (0.09)	4.17 (0.16)	3.56 (0.03)
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.47 (0.05)	2.57 (0.10)	2.39 (0.02)
休養・くつろぎ	1.19 (0.04)	1.2 (0.06)	1.17 (0.01)
積極的自由時間活動	1.12 (0.08)	1.26 (0.09)	0.59 (0.07)
学習・研究(学業以外)	0.12 (0.01)	0.14 (0.03)	0.11 (0.01)
趣味・娯楽	0.44 (0.05)	0.53 (0.05)	0.35 (0.04)
スポーツ	0.11 (0.01)	0.15 (0.01)	0.07 (0.00)
ボランティア活動・社会参加活動	0.05 (0.01)	0.04 (0.00)	0.06 (0.02)
交際・付き合い	0.29 (0.01)	0.29 (0.00)	0.29 (0.02)

( )内は平成8年からの増減

休養等自由時間活動の時間は増加傾向

15歳以上の人々について休養等自由時間活動の時間を平成8年と比較すると、9分の増加となっており、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」、「休養・くつろぎ」の時間とも増加している。(表4-1)

年齢階級別にみると、35～64歳及び75歳以上で増加し、特に45～54歳では25分と大幅な増加となっている。(表4-2)

表4-2 年齢階級別休養等自由時間活動の時間の推移一週全体

(時間.分)

	総数			男			女		
	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年
15歳以上	3.46	3.57	4.06 (0.09)	3.50	4.01	4.17 (0.16)	3.43	3.53	3.56 (0.03)
15～24歳	3.26	3.34	3.33 (-0.01)	3.37	3.35	3.48 (0.13)	3.15	3.33	3.18 (-0.15)
25～34歳	2.52	3.26	3.18 (-0.08)	2.43	3.38	3.27 (-0.11)	3.00	3.15	3.10 (-0.05)
35～44歳	3.13	3.10	3.19 (0.09)	3.17	3.08	3.26 (0.18)	3.08	3.11	3.14 (0.03)
45～54歳	3.24	3.23	3.48 (0.25)	3.24	3.20	3.55 (0.35)	3.24	3.26	3.40 (0.14)
55～64歳	4.16	4.07	4.12 (0.05)	4.22	4.24	4.21 (-0.03)	4.10	3.53	4.03 (0.10)
65～74歳	5.22	5.49	5.42 (-0.07)	5.47	6.25	6.20 (-0.05)	5.04	5.20	5.11 (-0.09)
75歳以上	6.43	6.30	6.35 (0.05)	7.30	6.54	7.26 (0.32)	6.15	6.16	6.05 (-0.11)

( )内は平成8年との増減

## (2) 積極的自由時間活動の時間

積極的自由時間活動の時間が短い45～54歳

15歳以上の人の積極的自由時間活動の時間(「学習・研究(学業以外)」、「趣味・娯楽」、「スポーツ」、「ボランティア活動・社会参加活動」の合計時間)は1時間12分で、このうち「趣味・娯楽」に費やす時間が44分と最も長く、次いで「学習・研究」、「スポーツ」の順となっている。(表4-1)

男女別にみると、男性は1時間26分、女性は59分と男性が長くなっている。年齢階級別にみると、45～54歳が56分と短く、15～24歳が1時間38分と長くなっている。(表4-3)

積極的自由時間活動の時間は35～44歳が最も増加

15歳以上の人について積極的自由時間活動の時間を平成8年と比較すると8分の増加となっており、このうち「趣味・娯楽」の時間は男女とも増加しており、男性は5分、女性は4分の増加となっている。(表4-1)

年齢階級別にみると、45～54歳を除き、すべての年齢階級で増加しており、特に35～44歳の増加が15分と最も大きい。(表4-3)

表4-3 年齢階級別積極的自由時間活動の時間の推移一週全体

(時間.分)

	総数			男			女		
	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年	平成3年	平成8年	平成13年
15歳以上	1.00	1.04	1.12 (0.08)	1.09	1.17	1.26 (0.09)	0.53	0.52	0.59 (0.07)
15～24歳	1.23	1.27	1.38 (0.11)	1.36	1.41	1.59 (0.18)	1.10	1.11	1.16 (0.05)
25～34歳	0.49	0.48	1.00 (0.12)	0.54	0.54	1.08 (0.14)	0.46	0.41	0.52 (0.11)
35～44歳	0.47	0.50	1.05 (0.15)	0.51	0.55	1.19 (0.24)	0.46	0.44	0.53 (0.09)
45～54歳	0.49	0.56	0.56 (0.00)	0.53	1.11	1.07 (-0.04)	0.47	0.42	0.48 (0.06)
55～64歳	1.02	1.01	1.08 (0.07)	1.07	1.10	1.18 (0.08)	0.56	0.55	1.00 (0.05)
65～74歳	1.16	1.21	1.28 (0.07)	1.40	1.42	1.56 (0.14)	1.00	1.07	1.07 (0.00)
75歳以上	0.58	1.08	1.19 (0.11)	1.28	1.56	1.37 (-0.19)	0.39	0.41	1.09 (0.28)

( )内は平成8年との増減